

目次

ガット加盟と日本の建設機械……………琴坂重幸… 1

ウェルポイント法の施工……………甲野繁夫… 2

サンドドレーン工法……………立石哲郎… 5
倉田進

ミックスト、イン、プレース、パイルについて……………高橋敦夫…12

昭和 29 年度下半期における
建設機械輸入概況について……………吉見浩一…16

富士川現場探訪……………鹿島邦夫…21

建設省におけるシヨベル系掘削機の実態……………石川昭…24

最近の外国製大型シヨベルの国内
ダム工事における実績 (5)……………伊丹康夫…27

関門国道トンネルの換気装置について……………伊吹山四郎…32

北海道開発学生論文懸賞募集について……………北海道支部…37

ニュース……………寺島旭…39

行事一覧、編集後記……………40

本誌既刊分 (29年12月号—30年11月号) 目次一覧……………41

◇表紙写真説明◇

NTK-4 型レーキドーザ
5 ローラー抜根専用車
(日本特殊鋼株式会社)

仕様	自重	6,800 kg	原動機
	全長	3.890 m	水冷4気筒ディーゼル
	全巾	2.350 m	新三菱重工製 KE 21-34 型
	軌間距離	1.520 m	排気量 5.812 l
	前進4速 後進2速		定格馬力 53 HP (1500 r.p.m)
	登坂能力	35°	実用最大馬力 62 HP (1500 r.p.m)
特色	(1)	開墾、草地改良用の抜根作業に最適	
	(2)	抜根能力はレーキ先端に於て約 6,500 kg	
	(3)	ツース取付数 8本	
	(4)	容易に排土板との交換可能	